

# 会議録

会議名	第2回佐久市公民館運営審議会
日時	令和6年3月19日(火) 午後3時00分～午後4時40分
場所	市民創錬センターセンター 大会議室
出席者	審議会委員 17名中3名欠席 (塩川里美委員・土屋しのぶ委員・小林一洋委員) 市(事務局):柳澤中央公民館長、広瀬課長、三石浅間公民館長、土屋野沢公民館長、浅川中込公民館長、小山臼田公民館長、浅川浅科公民館長、井出望月公民館長、佐藤、茂木、箕輪
【主な内容】 会議事項	<p><b>(1)令和5年度の公民館事業について</b> 事務局 資料1により、佐久市地域公民館関係者研修会について説明。 会長 地域公民館の良い活動が他の地域公民館の活動に広まっていくと良いと思う。</p> <p><b>(2)参加者アンケート調査報告書(令和4年度)について</b> 事務局 資料2に沿って説明。 会長 講座に参加した感想に「生きがいがあった」というのがありうれしく感じた。 委員 若い世代の利用が少ないとあるが、子どもと一緒に活動できるものが増えれば良いと思う 委員 公民館活動に参加している人は継続して参加していると思う。そういった人たちがリタイアした時に、参加者が減ってしまうと思う。1回目や2回目という人がどのくらいいるのか。そういう方が公民館活動の底辺を広げてくれると思う。 事務局 公民館活動に参加している方はリピーターが多いのが実情である。その中で初めての方を優先にする講座もある。人気の講座に関しては初めての方を優先にするなどさらに検討を重ねていきたい。 委員 公民館活動の発表があったが、とても盛況だった。活動の成果を発表するという事は、活動している方にとって、家族と一緒に見に来るなど、文化が広がっているのではと感じた。世代を繋ぐという部分で子どもと大人の短歌が飾ってあって思いが伝わってきた。 会長 公民館のつどいではアンケートを取っているが感想を聞かせてほしい。 事務局 各館長 昨年は展示発表のみだけだったが、今年度はステージ発表を開催した。運営委員が中心に開催したがとても盛況だった。アンケートは開催できてよかったという意見が多かった。久しぶりにステージ発表ができてよかったという感想だった。以前は、あいとびあ臼田全館に展示していたが、展示発表とステージ発表を分けたことで、一か所で見学できたことがよかったという感想があった。開催できてよかった。発表できて楽しかったという感想があった。駒の里ふれあいセンターのホールという特徴を生かして、照明や音響を凝ってステージ発表できたの喜んでいただけた。</p>

	<b>(3)公民館関係施設の利用状況について</b>
事務局	資料3に沿って説明。
委員	コロナ禍以前の数字があれば参考になるがどうだろうか
事務局	建物の建て替えがあり直近のもの示している。
	<b>(4)令和6年度学級・講座事業計画について</b>
事務局	資料4について、各地区館の館長から説明。
委員	どこの公民館も魅力的な講座がある。野沢公民館の防災体験教室があるが、防災体験というのは多くの人に体験してほしいので、ほかの公民館でも開催してほしいと思う。また、講師が長野県LP協会とあるがどういう内容か教えてほしい。
事務局	プロパンガスを扱っている業者が構成員となっている協会。 この講座も、プロパンガスを使った炊き出しやマッチの使い方、ガスの仕組みなど、いざ災害が起こったときにも対応できるような内容になっている。
委員	災害が起きたときに、公民館が避難場所になる場合もあると思うので、防災体験など消防署と連携しながら公民館活動を行っていくのも大事なかなと思う。
委員	昨年度から、講師に地域の方をお招きしてクラブ活動を開催しているが、公民館活動をされている方を紹介していただいた。 学校では探究活動をしているが、公民館や地域の方に入っていて進めていきたいと考えている。
委員	公民館活動も地域の特色を生かした活動ができていてとても良いと感じた。 公民館や社会福祉協議会やシニアクラブなどの団体があるから、そういったところとも連携して、シニアも活躍できる場になってほしい。
委員	上田の公民館で「自由塾」というのがあるが、講師のリーダーバンクがあって講師が講座を考えて実施しているようだ。参考にしてみしてほしい。 また、子どもの頃から公民館に関わるのが大事なことだと思うので、子どもを巻き込んだ公民館活動を進めてほしい。
会長	貴重な意見をいただいた。参考にしてほしい。 移住者の意見も取り入れて、公民館活動をしてほしい。
	<b>(5)第76回優良公民館表彰受賞の報告について</b>
事務局	資料5について説明。 「子どもを核として人と人をつなぐ取組み」
	<b>(6)その他</b>
事務局	連絡事項
会長	以上で会議事項は終了します。